

「夏休み！！物部川であそんで！学ぼう！川の学校」を開催しました！

主催：物部川21世紀の森と水の会、国土交通省高知河川国道事務所

共催：物部川流域ふるさと交流推進協議会、アクア・リプル・ネットワーク、
物部川清流保全推進協議会

8月3日（木）晴れ、水温28度、この日物部川左岸の上岡山の川原で、小学生約30人が親子連れで川遊びを楽しみました。

午前は、高知河川国道事務所が中心となり「河川愛護月間（7月）」行事の一環として、物部川の簡易水質試験（パックテスト）を行い水素イオン濃度やCOD値を調べたり、ごみの量や透視度、川底の感触や水のおいなどを観察しました。また、水生生物研究者と一緒にヒラタカゲロウ類などの生き物を採取し、生き物を通じた水のきれいさを判定しました。

昼食は、それぞれ持参したお弁当にプラスして、アユの塩焼きや甘露煮、メロンを美味しくいただきました。

午後は、川で採取したゴリやエビ、カニなどを水槽に入れたミニ水族館観察会や、川流れ体験、シュノーケリングでのエビ玉漁体験などを行い、川遊びを満喫！終了時刻が来てもなかなか岸に上がりたがらない熱中振りでした。

物部川漁業協同組合の皆さんほか大勢の大人たちの協力を得て、子どもたちが安全・安心で楽しんだ、大成功の一日でした。

